神野（編集長）の言葉

大家好！新年快楽！神野でございます。

まず、あけましておめでとうございます。この一月号ですが、記念すべき第十号なのです。思えば、新東海新聞が始まったのは昨年の四月でした。毎月こつこつ書き溜めることができ、充実感とともに、喜びを感じます。

☆★

さて、神野は必ず毎年カウントダウンを行った後、入谷の鬼子母神でおみくじを引きます。二〇〇九年と二〇一〇年は二年間連続でなんと「大吉」が出ました。このメッセージを書く今現在、今年がどのようなくじになるかわかりませんが、大変楽しみです。

実は中国でも毎年カウントダウンを行っているんですよ。新年を迎えるのは世界中で日本が一番早いのですが、時差の一時間後には中国でも多くの人がカウントダウンを始めます。どこの国でも考えることは同じなのですね。

☆★

最後に今年やりたいことを発表します。

一つ、勉強をよりよく

二つ、中国語検定や英語検定、漢字検定などの検定でよりよい成績を（そしてもちろん取得を）

三つ、新東海新聞をこつこつ作る

以上です！今年もいい年にしましょう。改めて……

あけましておめでとうございます！！

Kamino Sanzan

元旦　神野摩山

♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪忘年会♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪

新東海グループでは2010年も先生や職員、生徒の皆様と忘年会を行いました！！みんなで今年（の嫌なこと）を忘れて食事やカラオケ、中国にまつわるクイズ大会などを行い、大変盛り上がっていたそうです。

♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪